オフイスマガジン

発行所　㈱オフマガNEXT　編集発行人　鈴木将博　購読料 1カ年1万6500円（税込）ゆうちょ振替口座 00960-3-234880番　URL https://www.ofmaga.com　E-mail hensyu@ofmaga.com　本社・〒542-0061 大阪市中央区安堂寺町2-4-14 文健会館3階 TEL 06-6762-2600㈹ FAX 06-6762-7766　東京・〒1034006 東京都中央区日本橋富沢町4-10 TEL 070-4496-8436 京成日本橋富沢町ビル2F-6

新規イベント多彩に

文紙MESSE 8月5・6日に開催

文紙MESSE協議会（一般社団法人大阪文具工業連盟・大阪紙製品工業会・中部文具工業協同組合）は五月十九日、大阪市中央区の文健会館で記者会見を行い、「文紙MESSE二〇二五」の概要を発表。前回に引き続いてリアル会場とWEBの融合を図るとともに、活気ある文具・紙製品の大型イベントとして開催。今年は大阪・関西万博が開催期間中ということもあり公式サイトを五カ国語対応に、翻訳アプリを活用するなど外国人向け対応を強化する。リアル会場の開催は八月五、六日の二日間マイドームおおさかで、WEBは七月一日から八月三十一日までの二カ月間にわたり文紙MESSEホームページ上にて開催する。アドレスはhttps://www.bunshi-messe.com/

外国人向け対応強化

会見には、文紙MESSE協議会の西村貞一代表幹事（大阪文工連）、黒田章裕代表幹事（大紙工）、舟橋正剛幹事（中文工）、水谷豊実行委員長らが出席し開催に向けた準備の状況などを説明。西村代表幹事は「文紙MESSE二〇二五がいよいよ本格的にスタートする。今回は大阪・関西万博と重なっていることもあり、万博来場者が文紙MESSEに寄っていただけるように、また海外からの来場も期待しており様々な対応をしたい。昨年よりさらに新しい企画も準備し、知恵を絞りながら良いMESSEにしていきたい」と挨拶した。

続いて水谷実行委員長、田中宏和運営副実行委員長、西村信一企画副実行委員長が概要を発表。それによると、『WEBと会場の舞台で、あらゆる人が楽しめる文具の祭典』をテーマに、会場開催の一カ月早くWEBで情報発信をスタートさせ、リアル会場にてより深い交流を図る。前回同様に会期中、ホームページプラットフォーム上で出展各企業が自由に内容を変更できるようにしている。

会場開催は八月五日、六日の二日間でマイドームおおさか一～三階を使用。初日は九時三十分の開場から十八時まで、翌日は九時三十分から十七時まで商談会および一般公開とする。出展社数は六二社一七二小間（四月末日現在）。来場者数は会場開催で一万名（業界関係者三〇〇〇名、一般ユーザー七〇〇〇名）。WEB開催来場閲覧者（ページビュー）は延べ二三万回超を見込む。

公式サイトは五カ国語（英語、中国語（簡体・繁体）、韓国語、フランス語）に対応させ全ページ自動で変換される。ブースでは翻訳アプリ（VoiceTra、Google翻訳ほか）を活用しつつ対応。さらにSNSでの広報活動も強化し中高生の来場を促進する。日本を代表する文具メーカーが出展する日本最大級の文具と紙製品の祭典に約三万アイテムが勢揃い。新製品も多彩に発表され、一般ユーザーが業界関係者と交流し、見て、触って、買うことができる催しになる。

リアル会場では、新規イベントとして好文学園女子高等学校（大阪市）の美術部黒板アートチームによる〝黒板アート〟ライブペイント、キッドプレナーラボによる子供達が本気で考えた「未来の文房具アイデア」プレゼンテーションを企画。前回に続いて「ぶんぐの匠」特設ステージでは出展企業による自社商品・ブランドをPRし魅力を発信する。好評だったスタンプラリー（全参加）は今回も開催。受付で来場者にスタンプ用紙を配布し、全出展社ブースをくまなく回ってもらう。

また有識者とユーザー誰でも投票できる恒例のコンテスト「日本文紙MESSE大賞」。機能性部門とデザイン性部門の二部門で実施し、グランプリや各部門優秀賞などを決定する。例年人気のショッピングゾーンには二一社が出品。QRコードを使ったPayPayなどキャッシュレス決済対応でサービス向上を図る。ほか大阪ジュニアバンドの演奏、大阪市消防局の起震車による震度七までの地震体験、図書館とのコラボ、第八回ステーショナリー川柳コンテスト（WEB公募）などを展開する。

最後に黒田代表幹事が「文紙MESSEを通じて我々の商品を触って使ってもらう機会をつくってきた。大勢の人が違う言語で探して来られる可能性もあり、チャンスと捉えまた学びにもなると思う。多くの人に来場してもらいたい」と挨拶。その後、出展社説明会が開かれた。

文紙MESSE協議会

文紙MESSE2025ポスター

KOKUYO

貼るって、こんなに変われる。

GLOO

特許庁長官表彰（意匠）を受賞

シャチハタ 令和7年度の知財功労賞

シヤチハタ㈱は、このほど知的財産権制度の発展・普及・啓発に貢献した個人および知的財産権制度を積極的に活用した企業などを表彰する令和七年度「知財功労賞」において、「特許庁長官表彰（意匠）」を受賞した。

舟橋正剛社長は「この度は、知財功労賞特許庁長官表彰を賜りましたこと大変光栄に存じます。これも関係者各位からのご支援、そして諸先輩方や従業員の努力の賜物だと感じています。これまでの地道な知的財産活動を評価いただけたことは、今後の大きな励みとなります。当社はおかげさまで創業一〇〇年を迎えることができました。これからも知財活動を積極的に進めることで新しい価値の創出に努め、人や社会に役立つ商品・サービスを提供し続けてまいります」とコメントした。

表彰を受けた舟橋社長（右）

受賞ポイントは、①新商品・リニューアル販売商品に対する保護②部分意匠の活用③海外展開の際には積極的に意匠出願。

新商品は、意匠、特許、商標で多面的に保護してブランドを守る。技術面の大きな変更を伴わない商品リニューアルや他商品への横展開では、新たな付加価値に係る部分を主に意匠で保護。

意匠での保護は、部分意匠なども活用してきめ細かく実施。例えば主力商品である「Xスタンパー」のリニューアルで、新たな付加価値であるインキ残量の確認窓を部分意匠で、透明なグリップやキャッププレス構造なども意匠で網羅的に保護。また記念スタンプ用スタンプ台「タフダ」では、インキ補充時期を知らせるしずく模様を部分意匠で保護。さらに「脱ハンコ」の流れを踏まえ、強みであるスタンプ技術を応用した新事業を展開。例えば、子供の手洗い練習スタンプ「おててポン」を開発し、独占ビジネスとするため意匠権などを取得。

海外展開の中心は中国であり、積極的に意匠出願。模倣品に対しては、顧客とブランド保護の観点から、差止やサイト削除など毅然と対応。また社内の知財意識向上のため、社内研修に加え、商品開発部門のPCに『パテント確認』の札を貼り、注意喚起。展示会の出展前などには必ず知財部門に確認がなされるようになっている。

FSC―CoC認証取得

LIHIT 持続可能な森林資源へ

㈱LIHIT LAB.は、二〇二四年十一月二十一日付でFSC森林認証の加工・流通過程の管理認証である「CoC認証」を取得した。

これにより「オープンリングノート」「ツイストノート」「適合リーフ」などの商品をFSC認証紙に切り替え、今年四月より順次FSCマーク入りの商品を販売。

FSC認証紙は、適切に管理された森林から生産された木材や環境・社会的なリスクが低いとされた原材料などから作られており、環境保全に貢献しつつ、商品の信頼性も維持できることから、FSC―CoC認証を取得に至った。リーフなどをFSC紙に切り替えて提供することで、お客の社会貢献をサポートし、持続可能な森林資源利用のため認証商品の拡大に努めていく。

FSC認証は、適切に管理された森林および責任ある資源利用を保証する国際的な認証制度。

▽認証番号＝SGSHK―COC―35096▽認証範囲＝FSCミックスクレジット

責任ある森林管理のマーク
認証マーク

心のホッチキス ストーリー公開

マックス

マックス㈱は、第一五回「心のホッチキス・ストーリー」と題し、あなたが今、心にホッチキスしたいことをテーマに、ショートストーリーを募集。厳正な選考の結果、受賞作品を決定。WEBサイトで公開している。

昨年八月一日～九月三十日の募集期間で全国から過去最高の二万四七五件の応募があった。応募作品では、お母さんが上の子の気遣いを知り成長を感じた作品や、離れて暮らしていても家族から勇気をもらう作品など、お互いを支え合う家族のつながりを大切にしたいと思う内容が多く寄せられた。

表紙を飾る絵画コンペ開催

コクヨと読売中高生新聞

キャンパスアートアワード

コクヨ㈱は、読売中高生新聞（発行所＝読売新聞東京本社）と共同で、グランプリ作品がキャンパスノートの表紙を飾る、中高生を対象とした絵画コンペティション「キャンパスアートアワード二〇二五」を六月二日から九月九日まで開催する。

募集テーマは「My Sweet Home Town～地元のイチオシ～」。地元の風景、風俗、風習、行事、料理、菓子などをモチーフとした絵画作品を募集することで、日本の将来を担う若者が地元に目を向け、その魅力に気づき、発信する機会を創出する。

キャンパスノートの表紙に

応募は公式HPからのエントリー制で、審査結果は公式HPのほか読売中高生新聞紙上などを通じて発表される予定。グランプリ作品はキャンパスノートの表紙となり、制作されたオリジナルキャンパスノート五〇冊を受賞者に贈呈。またグランプリ受賞校にも一〇〇〇冊贈られる。グランプリ以外にも、地区審査を経た作品の中から専門家の審査に基づき、読売中高生新聞賞、コクヨ賞、地区優秀賞、審査員特別賞、入選が選出される。

最終審査は、昨年に続き、イラストレーターの中村佑介さん、色鉛筆画家の林亮太さん、アート芸人としても知られるお笑いコンビ・南海キャンディーズのしずちゃんを審査員に迎え受賞作品を選定する。

ぬりえコンテストの作品募集

マルアイ ヌーリエ大賞作品も発表

㈱マルアイ、このほど家族や友達と楽しめる「ぬりえのコンテスト」第一三回『NuRIE（ヌーリエ）大賞』を開催する。これにともない同社が展開する〝ぬりえ〟シリーズ「NuRIE」の作品を自由に仕上げたオリジナルの作品を四月十日から二〇二六年二月一日まで募集している。

『NuRIE大賞』は、〝ぬりえ〟シリーズ「NuRIE」の作品を募集し、優秀作品を選出するコンテスト。「NuRIE」が誕生した二〇一四年に初開催し今回で一三回目。これまでに一歳～一〇〇歳の方が参加し、応募総点数は約三五〇点にのぼる。

また前回の受賞作品も発表。第一二回『NuRIE大賞』には、応募点数二七点の中から大賞のほか、技能賞、インパクト賞、コミュニケーション賞、特別賞を決定した。大賞には、小学生の時から約十二年かけて完成させた〈好きなことをしてる 様〉（神奈川県・二十一歳）の渾身の一作が選ばれた。

第12回NuRIE大賞を受賞した作品

第13回目となる今回も、「NuRIE」を自由に仕上げたオリジナルの作品を募集中。審査員長に「NuRIE」のアートを手掛ける吉水卓氏を迎え、応募作品の中から大賞ならびに各賞を選出。大賞受賞者には商品券三万円分に加え、自身の作品がプリントされたまくら、そのほかの受賞者には商品券五千円分と自身の作品がプリントされたタオルを贈呈。応募された全ての作品は、審査後に『NuRIE大賞』公式サイトや関連サイト、SNSなどに掲載予定。二〇二六年三月以降『NuRIE大賞』公式サイトにて発表する。

事業再構築など業績堅調

文具３社の決算

ＤＸ推進や収益力強化

ナカバヤシ㈱、ニチバン㈱、マックス㈱の文具メーカー三社は二〇二五年三月期連結決算を発表。我が国経済は、雇用や所得環境の改善、インバウンド需要の増加などを背景に緩やかな回復基調で推移した一方、外部環境は金融資本市場の不安定など依然として先行きは不透明な状況。事業の再構築やＤＸ推進などで収益力の強化を図る。

ナカバヤシは、同社グループの第四次中期経営計画を策定。「収益力の強化」「成長力の推進」「株主価値の向上」の三つの基本方針のもと計画の達成を目指す。売上高前期比二・八％増の六二七億円、営業利益同二八六・四％増の一七億円、経常利益同一二〇・六％増の二二億円、当期純利益同一二七・六％増の一九億円となった。

コンシューマーコミュニケーション事業では、ＥＣ関連は、売り上げ・利益ともに引き続き伸長。オフィス家具分野では、リピート販売施策の効果もあり、引き続き堅調に推移した。売上高は同六・五％増の三〇一億五五〇〇万円。

ビジネスプロセスソリューション事業では、ＢＰＯサービスにおいては、採算性の低い案件の選別、システム開発の内製化や試験関連ＢＰＯの受注もあり、前期比で増益に。今後も引き続き、総合提案を通じた収益力の強化に取り組む。売上高同〇・二％減の三一一億三三〇〇万円。

ニチバンは、高機能救急絆創膏「ケアリーヴ」シリーズを中心としたヘルスケアフィールドの売上拡大やテープ事業セグメントの価格改定の影響などにより、売上高同五・五％増の四九四億円、営業利益同二四・八％増の二五億円、経常利益同二一・八％増の二六億円、当期純利益同七・二％増の一九億円。

テープ事業のステーショナリーフィールドでは、文具事務用品市場においてはＤＸ化などで紙の消費が大きく減少したものの、主要製品である「セロテープ」については、価格改定を実施したことにより売上高は前年を上回った。

ＥＣフィールドでは、ＥＣ市場においてオンライン購買拡大にともなう消費者の購買先の変化に対応し、ＷＥＢマーケティングを強化した。テープ事業全体の売上高は同三・一％増の二四八億七三〇〇万円。

マックスは、売上高同六・〇％増の九一八億円、営業利益同一四・八％増の一四四億円、経常利益同八・〇％増の一四八億円、当期純利益同七・六％増の一一二億円と増収増益となった。

オフィス機器部門では、国内オフィス事業は、文具関連製品の販売が減少したものの、表示作成機「ビーポップ」を中心に文字表示機器の販売が増加。オートステープラ事業は、取引先からの受注が堅調に推移し、機械・消耗品ともに販売が増加した。同部門売上高四・一％増の二一八億七八〇〇万円。

インダストリアル機器部門では、国内機工品事業が、鉄筋結束機の累計稼働台数の増加により、その消耗品の販売が堅調に推移。海外機工品事業は、主要エリアのドイツで鉄筋結束機と消耗品の販売が増加した。同部門売上高六・九％増の六六七億七〇〇万円。

文具３社の2025年３月期連結決算　単位＝百万円　増減率は前年同期比

	売上高	増減率(%)	営業利益	増減率(%)	経常利益	増減率(%)	当期純利益	増減率(%)
ナカバヤシ	62,767	2.8	1,787	286.4	2,214	120.6	1,995	127.6
	63,500	1.2	2,540	42.1	3,175	43.4	1,800	△9.8
ニチバン	49,457	5.5	2,586	24.8	2,681	21.8	1,959	7.2
	51,500	4.1	3,000	16.0	3,100	15.6	2,000	2.1
マックス	91,839	6.0	14,468	14.8	14,809	8.0	11,225	7.6
	94,100	2.5	14,700	1.6	14,900	0.6	11,300	0.7

※下段は2026年3月期の連結業績予想

教育プログラムに協力

パイロット　書くって大切なこと

一般社団法人日本文化教育推進機構（東京都中央区、田代綾代表理事）は、㈱パイロットコーポレーションの協力のもと、全国の小学校・学童・フリースクールなどを対象に二〇二五年度「書くって大切なこと」プロジェクトの実践校を募集。授業実践可能時期は二〇二五年四月～二〇二六年三月まで。

同プロジェクトは二〇二三年にスタートし、これまでに約八五〇〇人以上の児童が参加。手書きとタイピングの両方を体験し、それぞれの良さを学ぶことで、『書くこと』の意味を深く理解する機会を提供してきた。今年度も年間を通じて実践校を募集している。

教材（全て無料）は、国語の授業や総合的な学習の時間で活用できる実践的な内容で導入もスムーズ。さらに手書きの価値を大切にする団体であれば、どなたでも参加可能となっている。

授業イメージ

参加児童全員には、パイロット社の消せるボールペン「フリクションボールノック」を一本ずつ提供。手書きの大切さを子供たちに伝える第一歩に最適。

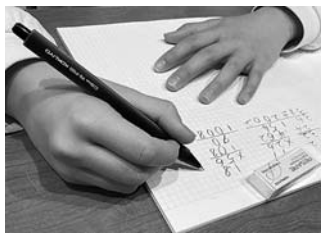
〈プロジェクト概要〉

①対象学年＝小学校一～六年生②対象教科・時数＝国語、総合的な学習の時間、特別活動／一～二時間授業③対象地域＝全国④対象学校＝全国の国公私立小学校、学童、フリースクール、学習塾、放課後等デイサービスなど（その他の団体も応相談）⑤教材＝指導用スライド（パワーポイント）、児童用ワークシート（ＰＤＦ）、指導案（ＰＤＦ）、実践用教材（児童）消せるボールペン「フリクションボールノック」一本

鉛筆シャープ全校児童へ

コクヨ　町田・小山田南小学校

コクヨ㈱は、東京都町田市立小山田南小学校（望月伸司校長）が、児童の筆記具の正しい持ち方や運筆力の向上を促進するため、今年四月より全校児童を対象に「鉛筆シャープ（スタンダード）」の導入を決定。さらなる商品改善を目指し、小山田南小とともに児童たちの学び方や鉛筆シャープの使い方を検証する取り組みを実施した。



鉛筆シャープ使用シーン

「鉛筆シャープ（スタンダード）」は、〇・九㎜、一・三㎜の太い芯径のバリエーションを揃える、鉛筆のようななめらかな書き心地のシャープペンシル。小山田南小は今年四月より、読み書き、計算力などの基礎学力の向上に必要な『筆記具の正しい持ち方の習得』『運筆力の向上』を目的とし、全校児童を対象に鉛筆シャープの導入を決定した。程よい太さで力み過ぎずに持てることで、運筆に良い効果が生まれること、芯が丸まらず集中力を切らさずに使えることなどを期待し採用したもの。

3月期の累計は達成率92・9％

東京文具共和会

鎌田理事長

協同組合東京文具共和会（鎌田強理事長）は四月二十二日、四月例会を東京・浅草橋の共和フォーラムで開催した。

三月期の売上状況は、計画一億三〇七〇万円に対し実績一億二二一三万円（前年比九四・六％）に。また三月期累計は、計画一二億二六六〇万円に対し実績一一億三八九一万円で、達成率は九二・九％（同九二・九％）となった。

令和七年度計画一一億一五〇〇万円。四月期計画九五〇〇万円。

役員人事

パイロット

㈱パイロットコーポレーションは、このほど役員人事を行った。

▽代表取締役社長＝藤﨑文男（社長執行役員）

▽代表取締役＝小平岳志（専務執行役員／昇任）

▽取締役＝横山和彦（上席執行役員）、畑野且次（同）▽社外取締役＝村松昌信、柴田美鈴、河野弘（新任）

▽監査等委員・取締役＝雑村吉浩（常勤監査等委員）、神山敏蔵（監査等委員／社外）、藤田嗣潔（同）

▽上席執行役員＝和田好夫、小池智夫（昇任）、千賀邦行（新任）

▽執行役員＝横井秀雄、北條純一、小城真志保、湖雅行、宰務伸也、木川俊幸、長谷川淳、寺田治信、川島俊二（新任）

なお代表取締役白川正和氏、取締役伊藤秀氏、社外取締役升田晋造氏は退任。荒木敏男氏は同社取締役を退任し顧問に就任、またパイロットインキ㈱取締役会長に就任。

かねてから鉛筆シャープを推奨する教育クリエイター陰山英男氏の基礎学力を高める勉強法を同時導入することで、相乗効果に期待を寄せている。

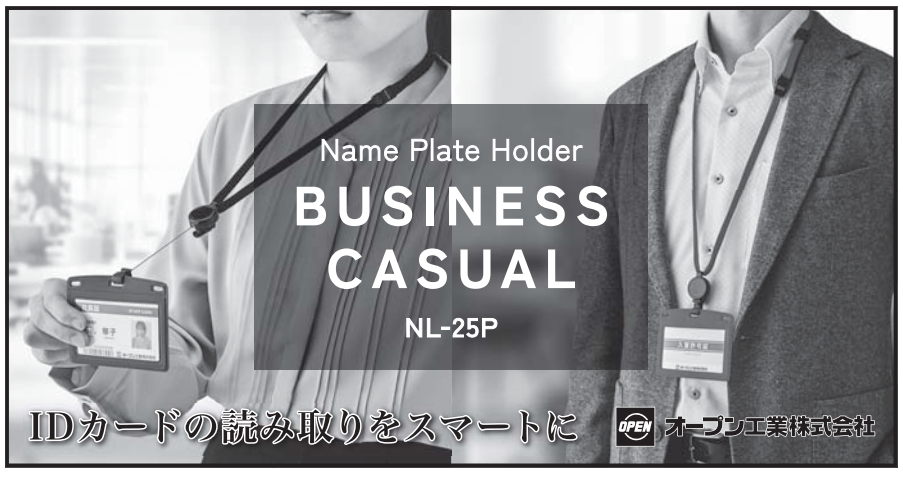
コクヨは、小山田南小の全校児童が鉛筆シャープを授業や宿題で使用するこの機会を、使い方の現状や課題を把握できる新たな価値の探究機会と捉え、小山田南小の協力を仰ぎながら検証活動を実施。使いやすい点や改善すべき点、または勉強シーンを検証することで、潜在的なニーズに触れる機会を探っていく。今後は授業視察や意見交換、モニタリングなどを実施し、新たな気づきを新商品へ還元していくことを目指す。

スマート介護がＤＸサービス連携

プラス㈱のジョインテックスカンパニーが運営する介護・福祉施設向け通販「スマート介護」と、㈱クラブネッツ（本社＝東京都渋谷区）の介護ＤＸサービス「ＣａｒｅＬｏｏｐ（ケアループ）」との連携を強化。「スマート介護」のお買い物サポートサービス「ＣＯＲＥＩＬ（コレイル）」において、合算請求通知が可能になる新機能を開始した。

オリジナル工房　プロが仕上げるオリジナル!!
別製品・ノベルティはおまかせください。
ご希望の方にはカタログをさし上げます。
存在感のあるビジネスツールを提案します。
翔びます、ユニークな存在に!!
エコーマインド株式会社
本社 〒536-0023 大阪市城東区東中浜9丁目1-5 TEL(06)6962-6081(代) FAX(06)6968-0810
ホームページ http://www.echomind.co.jp

片手で使えるツインネーム
QOOM 全4色
キューム
立ち仕事の現場の声から生まれた
キャップレスタイプの
ツインネーム印。
認印（9mm）佐藤
訂正印（6mm）佐藤
▼詳細はこちら
標準小売価格 ¥3,080～（税抜価格¥2,800～）　※印鑑証明には使用しないでください。
シヤチハタ株式会社　www.shachihata.co.jp
Shachihata



大阪・関西万博に各社が協力

ベンチやスタンプラリー、商品展開

二〇二五大阪・関西万博が開幕し一カ月余りが経過したが、業界各社ではパリビオンに協賛や商品協力、万博公式キャラクター「ミャクミャク」商品を展開するなど盛り上がりを見せている。

コクヨは、石黒教授がプロデューサーを務めるシグネチャーパビリオン「いのちの未来」館に協賛。同パビリオンでは、多様な企業やクリエイターが考えた五十年後の社会や製品、日本文化の在り方、千年後のいのちの姿、そして「ヤマトロイド」「アスカロイド」など様々なロボット・アンドロイドと出会える。同社では、「いのちを拡げる根源は学びにある」という理念のもと、不確実な世の中であるからこそ、未来を創る私たちには「学び」が不可欠であるとし様々な可能性を探求する。

さらにコクヨは万博の「Co-Design Challenge プログラム」を通じて、全国の国産材、地域材を活用した木製ベンチを万博会場に設置している。木製ベンチの製作を通し、資源として十分に活用されていない国内地域材を活用するとともに、自分たちの住む地域にどれだけの森林があるのか、森林環境にはどのような課題を抱えているのかを知り、楽しんで社会課題と向き合ってもらうことで日本の林業を見直す機会の創出に繋げることを目指す。

いのちの未来パビリオン

コクヨが製作した木製ベンチ

スタンプパスポート

EXPO2025ミャクミャク　クーピーペンシル

三菱鉛筆コラボ商品

またシヤチハタは、公式ライセンシーとしてスタンプパスポート、スタンプパスポート専用ホルダー&ストラップで協力。会場スタンプラリーなどを支援している。

万博会場内のオフィシャルストアでは、公式ライセンス商品としてサクラクレパスとコラボの「EXPO2025 ミャクミャク クーピーペンシル12（刻印入り）」、三菱鉛筆コラボの「ジェットストリーム4&1」「ジェットストリーム単色」「クルトガアドバンス」「ユニボールワンP」のミャクミャク柄各種など、トータルブランディングを手掛けるヘソプロダクションが発売。

サンスター文具は、バンダイナムコホールディングスが出展する「GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION」の文具雑貨シリーズを展開。同パビリオン横の実物大ガンダム像が未来へ手を差し伸べる姿が注目を浴び、同デザインのクリアファイルやポストカードを発売している。

文具雑貨シリーズ

GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION

日本の書を世界に発信

墨運堂がブース出展

墨職人の技術を披露

㈱墨運堂（本社＝奈良市、松井昭光社長）は、大阪・関西万博EXPOメッセ「WASSE」で五月七日から十一日まで開催された「未来へつなぐ日本の書～空・海・時を超えて～」（主催＝公益社団法人日本書芸院、読売新聞社／特別協力＝日本書道文化協会）にブース出展した。

これは、文房四宝（筆、墨、硯、紙）を作る職人の繊細な技術を来場者に生で触れてもらい、書道文化を支える道具の製作が文化の継承に不可欠であることを伝え、日本の書を世界に発信する五日間限定のイベント。

初日は墨運堂ブースで、墨職人による墨の型入れを実演。墨づくりの道具や材料、職人が墨玉を練り込み円筒状に延ばしていく技術を披露した。また、でき上がったばかりの柔らかく温かい墨玉を自分の手で握る「にぎり墨」体験も行い国内外の来場者に好評を得た。

主催の日本書芸院（土橋靖子理事長）では、代表書家による席上揮毫・篆刻会を開催、さらに期間中、日本の代表作家展、VRゴーグルを付け映像による書道体験ができるエアー書道、筆を使い色も添えながらタンブラー・絵馬・うちわ・小皿など一つの作品を仕上げるワークショップ、会場内で自由に毛筆が書ける水書チャレンジ、大学生による書道パフォーマンスなどを展開した。

未来へつなぐ日本の書

墨運堂のブース

にぎり墨の体験

万年筆に触れ楽しいひと時を

「万年筆を愉しむ会」開く

パイロット西部支店×キシダ事務用品

㈱パイロットコーポレーション西部支店が主催する『万年筆を愉しむ会』が四月十二日、大阪府堺市の有力販売店・キシダ事務用品㈱を会場に開催された。

この催しは、パイロット万年筆をはじめ万年筆のペン先やインク、部品の仕組みや歴史を学びつつ、書き比べなど楽しく万年筆に触れながらコミュニケーションを図るイベント。もっと万年筆のことを知ってほしいという趣旨のもと、国内唯一の万年筆を一貫生産する平塚工場や本社企画、設計・開発部門からパイロット社員、販売店店舗スタッフ、エンドユーザーが集まった。

万年筆を愉しむ

キシダ事務用品は、堺市役所前の大小路筋を挟んで向かいに立地する老舗有力文具店。一八七七年に紙卸業として創業し一四八年を迎える。文具紙製品、事務用品からオフィス家具、OA機器、オフィスのリニューアルまで関連する全てを取扱う。紙や手帳などオリジナル商品も展開している。

また二〇二〇年に店舗をリニューアルし、一階売場は万年筆を中心に高級筆記具を揃えた。さらに万年筆・インクや紙の試し書きができるスペースも用意した。二階にはイベントルームも設置し、定期的に店内イベントを開催するなど新たなユーザーを獲得している。

大阪・堺のキシダ事務用品の店舗

岸田俊介社長は「二階の事務所だったところは自分達でDIY。気軽に集まれるコミュニティスペースにした。万年筆をはじめ様々な文具好きの方と繋がりができれば」と話す。

『万年筆を愉しむ会』は、店舗二階イベントルームにおいて第一部（午前）と第二部（午後）に分け、各二時間ずつエンドユーザー一二名が参加。万年筆の基礎講座（部品構成・ペン先の構造・インキが出る仕組み他）やパイロットの歴史、万年筆組み立て体験、参加者が自前の万年筆を持ち寄り、使い始めたきっかけなどを話しながら和気あいあいと試し書き。ユーザーからの要望や意見交換を行い、さらに八ブランドの万年筆書き比べ、パイロットの万年筆全シリーズを試せる貴重な機会もあって楽しい時間を過ごした。

この催しは今後、各地域の販売店でも開催される予定。

試し書きができるスペース

文房具博士が商品ピンポイント紹介

テレビ朝日

テレビ朝日のバラエティ番組「サンドウィッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん」（四月十二日放送）で『爆売れ！春の最新ピンポイント文房具SP！』と題し、最新文具が一挙紹介された。

今回は、文房具博士の中学生が最新商品をピンポイントで紹介。週一で新しい文具を観察しに文具店に通い、地元にあるデサキ大分わさだ店（大分市）でスタッフに質問、文具イベント「お出かけ文具マーケットin福岡」に潜入してレア文具を探した。

新生活がスタートし、一年で最も文具の新商品が発売される時期。細かいニーズに応えて爆売れしている文具を博士ちゃんが紹介。デサキ大分わさだ店では、パイロットのロングセラーボールペン「ハイテックC」、三菱鉛筆の最新水性ボールペン「ユニボール ゼント」、ぺんてる摩擦レスボールペン「フローチューン」、ゼブラの不安定な場所でも書きやすい「ブレンU」など筆記具をチェック。

スタジオではピンポイント文具として厳選商品を授業。キャップがなくても乾かないノック式蛍光ペン「クリックブライト」（ゼブラ）、握る部分にくるくる巻けるペンシルグリップ「プニュスパイラル」（クツワ）、先端パイプが長く文字が見えやすいシャープ「リント」（ゼブラ）、マークシート用シャープ「モノワーク」（トンボ鉛筆）、まっすぐな線が引ける蛍光ペン「キレーナ」（パイロット）、重ね書きマーカー「デコット3」（サンスター文具）、切る貼る二刀流のり「オレパwithのり」（ソニック）などを紹介。また密かに注目されている「インディーズ文房具」も紹介した。

人気番組の博士ちゃん

T.I.D和紙製品製造卸
株式会社 天一堂
大阪市東成区中道4丁目7－14
TEL 06(6974) 7400㈹
FAX 06(6974) 7807

クルトガに木製グリップ

三菱鉛筆　軸は精緻メタル調和

三菱鉛筆㈱は、芯が回ってトガりつづけるシャープ『クルトガ』シリーズに色みや木目にこだわった木製グリップと、上質なメタル製軸を組み合わせた「KURUTOGA Wood（クルトガウッド）」を発売した。参考価格三八五〇円。

新製品は、学生を中心に人気を博している木軸への要望に応えたクルトガシリーズ初の天然木を使用したグリップ搭載モデル。アルミ製の後軸と合わせることで、木のぬくもりと精緻なメタルボディが調和。木製グリップには美しい木目と重厚感のある黒褐色を特長とするウェンジュを採用。天然素材である木製グリップは一つ一つ、色みや木目が異なるため違いを楽しめる。

クルトガウッド

キラキラペンが定番化

サクラ　筆記線をかわいく彩る

㈱サクラクレパスは、『ボールサイン』シリーズから発売されたノック式タイプ「ボールサインティアラノック」が好評なことから六月中旬より定番化し販売する。税込価格二二〇円。

「ボールサインティアラ」は、二〇〇〇年に発売後、小中学生を中心にラメフレークをミックスしたラメ感のある筆記線が話題になったキラキラペン。今回定番化となった同ノックも宝石やコスメのような従来のキラキラとしたラメ感は変わらず、小中学生の手紙やノートをかわいく彩る。

またノック部分は、ボールサインティアラの特長でもある丸いキャップの形状を踏襲したデザインを採用。定番化に伴い、五色セットと一〇色セットもラインアップ。ボール径は〇・八㎜。YouTuberのしなこさんとのタイアップ企画第二弾も決定。

ティアラノック

また筆記中のブレを軽減した『クルトガエンジン』に加えてペン先に樹脂製パーツ『ニブダンパー』を搭載。筆記時の衝撃を和らげ、安定した筆記感を実現している。

デカアクスタに新色が登場

レイメイ藤井　複数のアクスタ収納に最適

㈱レイメイ藤井は、「Keptデカアクスタケース」を発売した。税込価格一四三〇円。

Keptシリーズは、『いつの時代も、自分の正直な気持ちを大切に持ち続けてほしい』をコンセプトとしたステーショナリーブランド。昨年好評だったデカアクスタケースに新色を加えて再登場。大きなアクスタを入れたり、小さいサイズのアクスタを複数入れることも可能に。カラーはブラック・ブルー・グリーン・レッド・ピンク・サンドベージュ・ムーングレーの七色展開。

デカアクスタケース

レトロなレコードデザイン

ミワックス　両面カッティングマット

㈱ミワックスは、音楽愛好家のための七インチレコードそっくりなデザインのユニークな「レコードカッティングマット」を発売した。税込価格一一〇〇円。

新製品は、レトロなレコードの雰囲気をそのままに再現したカッティングマット。デスク周りのアクセントとしてもピッタリ。マウスパッドとしても使用可能な滑らかな表面はマウスの動きもスムーズで、使い心地も抜群。パッケージはレコードと同じスリーブ入りなので、使用後にスリーブに戻せばレコードのように飾れるインテリ性も兼ね備えている。

また七インチサイズとコンパクトなので持ち運びも簡単で、オフィスや自宅どちらでも活躍。音楽好きの友人へのプレゼントにも最適。両面カッティングマットとして使用できる。裏面は無地。素材はPVC樹脂（ブラック／ホワイト）三・〇㎜厚、オレフィン系樹脂（ブルー／グリーン／ピンク）二・〇㎜厚。

レコードカッティングマット

富士山消しゴムに花火とかき氷

プラス

プラス㈱は、『消す』ことを楽しみながら、自分だけの富士山を作ることができる「エアイン　富士山消しゴム」から日本の夏祭りをテーマにした「エアイン　富士山消しゴム　花火」と「エアイン　富士山消しゴム　かき氷」（いずれも限定）を発売した。税込価格二四二円。

今回の限定バージョンは、夏祭りを題材に、夏の夜空に打ち上がる大輪の花火をケースにデザインした「花火」と、夏の風物詩をイメージした「かき氷」の二バージョン。夏の夜空を思わせる深い群青をメインカラーにした「花火」は、新色の藍富士を採用。ケースにはスターマインや芯菊、牡丹など六種類の花火をラインアップ。「かき氷」は左右・前後方向にバランスよく消していくと、消しゴム本体が丸みを帯びて、冷たくておいしそうなかき氷ができ上がる。半透明樹脂の氷にネオンカラーのシロップで楽しさを演出した。

国内や訪日観光客へのギフトやお土産にも最適。

花火のイメージ

かき氷のイメージ

猛暑の通学サポート

クツワ

暑さ対策４アイテム展開

クツワ㈱は、暑い日の子供の通学をサポートする「通ガクール」シリーズを発売した。

同シリーズは、熱中症対策に効果的な『日差しを避ける・身体を冷やす・飲み物の持ち歩きができる』ことに着目した子供の暑さ対策商品。日傘、アイスネックリングと専用ポーチ、水筒カバーの全四アイテムを用意。日傘は、子供でも使いやすい設計。UVカット率と遮光率は九九・九%以上、遮熱効果約五〇%。外出時の暑さから身を守る。

晴雨兼用。ネイビーとパープルの二色展開。税込価格二五三〇円。

アイスネックリングは、自然凍結し冷却効果が六十分以上持続。繰り返し冷やして使え、首元を冷やすことで効率的に全身をクールダウン。税込価格二二〇〇円。アイスネックリング専用ポーチは、内側に断熱素材入りで冷たさをキープ。使わない時の収納に便利。同一六五〇円。水筒カバーは、ショルダーベルト付きで持ち歩きに最適。高さ・径の両サイズが調節できるので色々な大きさの水筒に適応する。同一七六〇円。

通ガクールシリーズ

2025 文具・紙製品・事務機 年鑑好評発売中

価格 23,000円（税込25,300円）

業界の基礎データを網羅

業界団体・企業（メーカー・卸・小売り）の最新資料

企業情報はじめ団体名簿、人事録も掲載

業界（文具・事務機）の最新動向

品目別・ジャンル別の商品動向、各種統計資料も

●販売戦略立案や新規開拓、知識収得に最適！

《申込先》
本　社　〒542-0061　大阪市中央区安堂寺町2-4-14（文健会館3階）
TEL06-6762-2600　FAX06-6762-7766
東京本部　〒103-0006　東京都中央区日本橋富沢町4-10（京成日本橋富沢町ビル2F-6）
TEL070-4496-8436
メール　hensyu@ofmaga.com　年鑑係まで　■Webページ www.ofmaga.comに注文フォームを用意しています

㈱オフマガNEXT 年鑑係

プリント作成ツール提供

カシオ計算機

カシオ計算機㈱は、二〇二四年五月に子会社になった㈱Ｌｉｂｒｙ（以下リブリー）と四月十日、東京科学大学田町キャンパスで新サービス「Ｌｉｂｒｙプリント作成ツールＱ．Ｂａｎｋ」（キューバンク）を二〇二六年三月から提供を開始すると発表した。

学校向け新サービスを発表

先生の働き方改革にも貢献

新サービスは、高等学校の数学問題をクラウド上で選択・編集し、試験問題や補助教材を作成できる。教科書を発行する実教出版、新興出版社啓林館、第一学習社、東京書籍の四社の問題提供が決定。これによりデジタル時代の個別最適な学びと先生の働き方改革を同時に実現する。

昨今、文部科学省が二〇一九年十二月に提唱した、「ＧＩＧＡスクール構想」やＣＯＶＩＤ―19の影響により、急速に教育のＩＣＴ化が進んできた。今年二月に同省がデジタル教科書を正式な教科書として二〇三〇年度から使用する方針を掲げ、来年四月に高等学校の教科書が四年に一度の改訂時期を迎えるなど教育に必要不可欠な教科書でも今後改革が実施される。

カシオ計算機は、二〇二四年三月期の売上高二六八八億円のうち教育事業の売上高構成比は六一八億円で全体の約三三％、約四分の一を占める。この教育事業の展開国はおよそ一〇〇カ国以上。数学ツール「関数電卓」は世界年間二二〇〇万台。語学ツール「電子辞書」は日本で二十年連続、販売台数ナンバーワン。

日本の子供たちの語学学習に大きく貢献してきた。カシオ計算機の佐藤智昭教育ＢＵ事業部長は「我々の製品づくりは、開発者が世界の教育現場に出向き直接対話し、それを活かしている。『キューバンク』には二〇一八年より世界で展開中のＩＣＴ学習アプリＣｌａｓｓＰａｄ．ｎｅｔ『数学ツール』で培った知見を投入した。これにより数学問題の作成・編集が直感的にできる」と説明。

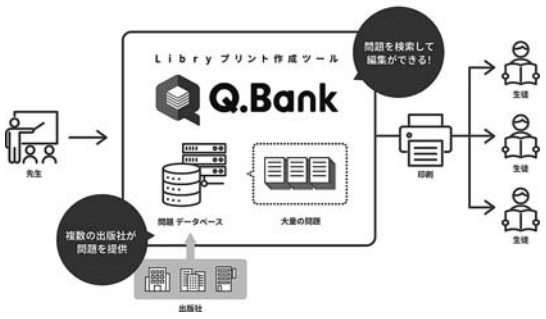
またリブリー後藤匠代表取締役ＣＥＯは「キューバンクは、様々な出版社が持ち寄って作られる巨大な問題データベースから、問題を自由に選んで編集が可能。豊富なバリエーションから制度にマッチした問題を選択でき、個別最適な学びと先生の働き方改革を同時に実現した」と強調。キューバンクは、複数の出版社の多種多様な問題を横断して選択・編集し、オリジナルの試験問題や補助教材が作れるプリント作成ツール。二〇二七年三月までに収録される問題は教科書含む二〇〇冊以上の教材の問題八万問を超える予定で、その後も継続的に問題が追加される。

学校の先生を始めとしたユーザーは、異なる出版社の問題を組み合わせ、授業のスタイルや生徒にあわせて個別最適化した問題を作れるだけでなく、煩雑なプリント作成業務において時間短縮や効率化が図れる。また作成した問題やプリントをアップロードして他のユーザーと共有できる「問題シェア機能」によって、先生同士でノウハウを共有することも可能。今後は、提携する出版社の拡大や、数学だけでなく他科目の問題、来年度から全国学力調査において一部の学年科目で導入される「ＣＢＴ」に向けた機能の追加など、より一層のサービス向上を目指し順次対応していく。

ＩＣＴ学習アプリ『ＣｌａｓｓＰａｄ．ｎｅｔ』は、数学ツールとしてリリースし年間二〇〇〇万台以上を販売。関数電卓の機能をＷＥＢベースに最適化。二〇二一年国内ＧＩＧＡスクール構想に対応し大幅に機能を強化（全教科対応）。二〇二五年四月時点でユーザー数は世界四〇万人。海外電子教科書などで採用実績がある。オンライン辞書や数学ツールなどの学習コンテンツとデジタルノート、授業支援の機能を統合し先生と生徒によるインタラクティブな授業や生徒同士のディスカッションに使え、生徒の思考力の育成や効率的な学びに役立つ。二〇二四年時点で導入校は八一五校。

リブリーは、中高生向けデジタル教材プラットフォーム『Ｌｉｂｒｙ』と、教員向けの管理ツール『Ｌｉｂｒｙ ｆｏｒ Ｔｅａｃｈｅｒ』を提供。全国の高等学校・中学校を中心に約六〇〇校（二〇二四年三月現在）に導入されている。

カシオ佐藤事業部長（右）とリブリー後藤ＣＥＯ



キューバンクの概要

業務ＤＸと生産性向上

リコー　画像活用ソリューション

㈱リコーは、日本国内において建設・設備管理業界をはじめとする多様な業界の業務ＤＸと生産性向上を目的に、三六〇度カメラと画像活用アプリを組み合わせたトータルソリューション「ＲＩＣＯＨ３６０ ビジネスパッケージ」の提供を開始した。今後は海外展開も順次予定している。

同ビジネスパッケージは、三六〇度カメラ「ＲＩＣＯＨ ＴＨＥＴＡ」での撮影とクラウドを活用した画像管理をシームレスに統合し、工事現場や設備管理現場などのビジネス用途で記録・共有・管理の効率化を実現するソリューション。三六〇度撮影により撮り漏れを防ぎ、データは自動的にクラウドへアップロードされ、ＡＩが最適な画像処理を行う。またアクセス権限を柔軟に設定できるため複数企業が関与するプロジェクトでも安心かつスムーズなデータ共有が可能。

さらに同パッケージでは、ＴＨＥＴＡとアクセサリーの物損補償付きレンタル・サポートも提供。故障時には迅速にＴＨＥＴＡを交換できるため現場確認が行えない時間を最小限に抑えられる。

リコーは、今後も三六〇度画像・映像を活用した業界横断型プラットフォームを通じて、デバイス、ソフトウエア、クラウドサービスの連携を強化し、撮影からデータ活用までのワークフロー全体を効率化することで、より良いユーザー体験の提供を目指す。

ビジネスパッケージの概要

棚卸システムをアパレル店舗に導入

東芝テック

東芝テック㈱は、このほど㈱ワールド（本社＝兵庫県神戸市）が展開するアパレル店舗の内、約一一〇〇店舗へＲＦＩＤを活用した棚卸システムを導入した。

同社では、ワールドの店舗の生産性向上と店舗内の棚卸業務効率化の実現に向けて、ＲＦＩＤを活用したソリューションを導入。今後、ＲＦＩＤ技術を用いた倉庫入出荷業務ソリューションによる物流倉庫での業務効率改善を目指す。

アパレル業界では、業務の効率化や店舗の人員最適化を目指しＤＸ化推進が加速している。

棚卸のイメージ

文具・オフィス機器専門情報サイト　https://www.ofmaga.com/

オフィスマガジン online

オフィスマガジン online は
文具・文房具・事務用品・事務機器の
総合サイトです。

●オフィスマガジン online オリジナルコンテンツ
「新製品情報」貴社の新製品を独自の視点で詳しく紹介します。
「オフマガチャンネル」貴社製品のPRポイントを動画で分かりやすく紹介します。

その他コンテンツ
「ニュースリリースリンクサービス」貴社のニュースリリースサイトへ直接リンクできます。
「オフマガニュース」最新の業界動向をどこよりも速くお伝えします。

知りたい文具がココにある!

詳しくは「オフィスマガジン」で検索

「2025年 文具・紙製品・事務機年鑑」
業界動向や各分野別商品の傾向を分かりやすく解説
全国のメーカー・卸・小売りの会社概要を網羅、各団体名簿も収録！
B5判・500ページ 価格23,000円（税込25,300円）　※送料無料
【主な内容】
総論（業界を俯瞰した最新動向）、各論（業界商品40品目の商品傾向）
統計資料（品目別・ジャンル別の実績ほか）
会社録（生産者・卸業者・小売業者の企業概要）
団体録・名簿（全国生産・卸・小売り各団体の概要・構成員名簿）
人事録（主要企業のトップ・役職者）
◆会社録で約1500社、団体は約200団体を収録◆

新聞「オフィスマガジン」
（タブロイド版20～100ページ）
◎文具・紙製品・事務機器の専門紙　～110年の歴史～
◎文具版と事務機版の２部構成で充実した内容
◎全国版＝毎月１日と15日に発刊
◎別途ISOT、オフィスフェアなどの特集号も発刊
1年間購読料 15,000円（税込16,500円）※郵送料込

「オフィスマガジンonline」への製品情報掲載、「文具・紙製品・事務機年鑑」、新聞「オフィスマガジン」の購読お申込は下記まで。
株式会社オフマガNEXT　本社 〒542-0061 大阪市中央区安堂寺町2-4-14 文健会館３階　TEL 06-6762-2600（代）／FAX 06-6762-7766
東京 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町4-10 京成日本橋富沢町ビル2F-6　TEL 070-4496-8436

Webサイト運営についてのお問い合わせは下記まで。
ディーアイエスアートワークス株式会社　http://www.disart.co.jp
東京オフィス　TEL 03-5745-0105／FAX 03-5745-0158
大阪オフィス　TEL 06-6281-9335／FAX 06-6281-9340

基盤事業の収益強化

事務機・情報機器各社は、二〇二五年三月期連結決算を発表。輸送費や部品費の高騰が続く中、リモートワークをはじめとする新しい働き方が定着し、持続的な成長の実現に向けて、基盤事業の収益力強化、新規事業の領域拡大、経営変革・人財強化・サステナビリティ強化などに取り組んだ。

リコー　ITサービスなど拡販へ
ノンハードが増収に
シャープ　ソリューション事業伸長
関数電卓は堅調に推移
東芝テック　セルフレジ・決済端末好調
IJヘッド事業が増加
理想科学工業

2025年３月期　事務機・情報機器各社の連結決算

単位＝百万円　増減率は前年同期比

	売上高	増減率(%)	営業利益	増減率(%)	経常利益	増減率(%)	当期純利益	増減率(%)
リコー	2,527,876	7.6	63,829	2.9	70,067	2.7	45,709	3.5
2026年3月期	2,560,000	1.3	80,000	25.3	82,000	17.0	56,000	22.5
コニカミノルタ	1,127,882	1.8	△64,014	-	△79,156	-	△47,484	-
2026年3月期	1,050,000	△6.9	48,000	-	-	-	24,000	-
シャープ	2,160,146	△7.0	27,338	-	17,653	-	36,095	-
2026年3月期	1,850,000	△14.4	20,000	△26.8	5,000	△71.7	10,000	△72.3
カシオ計算機	261,757	△2.6	14,236	0.2	14,131	△21.1	8,064	△32.3
2026年3月期	270,000	3.1	24,000	68.6	23,000	62.8	16,500	104.6
東芝テック	577,023	5.3	20,251	27.7	18,344	66.7	29,937	-
2026年3月期	-	-	-	-	-	-	-	-
理想科学工業	78,723	5.5	6,183	17.6	6,364	2.6	4,088	△15.4
2026年3月期	78,100	△0.8	5,600	△9.4	5,700	△10.4	4,100	0.3

リコーは、売上高二兆五二七八億円（前期比七・六％増）、営業利益六三八億円（同二・九％増）、税引前利益七〇〇億円（同二・七％増）、当期純利益四五七億円（同三・五％増）。

〈デジタルサービス〉法改正対応やセキュリティ関連需要を背景にスクラムシリーズが引き続き伸長したことに加え、パソコンの買い替え需要の増加や、それに伴うITサービス・アプリケーションサービスを拡販。またオフィスサービス事業は地域ごとに異なる顧客ニーズに対応したサービスや施策展開で売上増に。売上高一兆九三〇一億円（同四・二％増）。

コニカミノルタは、売上高一兆一二七八億円（同一・八％増）、営業損失六四〇億円、税引前損失七九一億円、当期損失四七四億円。

〈デジタルワークプレイス事業〉オフィスユニットでは、A3複合機カラー機が九二％（前期比）、モノクロ機九八％（同）、全体では九四％に。消耗品やサービスなどのノンハードは為替影響もあり増収に。DW－DXユニットではAIを用いた学習支援サービスや通訳サービスなど自社開発のAI SaaS事業も伸長。売上高六一六三億円（同〇・二％増）。〈プロフェッショナルプリント事業〉プロダクションプリントユニットでは、印刷速度が最も速いヘビープロダクションプリント機（HPP）が伸長。売上高二八四六億円（同八・一％増）。

シャープは、売上高二兆一六〇一億円（同七・〇％減）、営業利益二七三億円（前期二〇三億円の損失）、経常利益一七六億円（同七〇億円の損失）、当期純利益三六〇億円（同一四九九億円の損失）。

〈ブランド事業〉ビジネスソリューション事業は、オフィスソリューションやインフォメーションディスプレイなどが伸長。売上高一兆四八〇四億円（同一〇・〇％増）。〈デバイス事業〉ディスプレイデバイスは、堺ディスプレイプロダクトでの大型ディスプレイ生産を停止した。XR向けパネルは増収に。売上高七〇九三億円（同三〇・二％減）。

カシオ計算機は、売上高二六一七億円（同二・六％減）、営業利益一四二億円（同〇・二％増）、経常利益一四一億円（同二・一％減）、当期純利益八〇億円（同三二・三％減）。

セグメント別の売上高は、時計が一六六一億円、コンシューマが八二〇億円、システムが六三億円、その他が七一億円。EdTechでは、関数電卓が各国の新学期需要をとらえ、特に欧州は堅調に推移した。

東芝テックは、売上高五七七〇億円（同五・三％増）、営業利益二〇二億円（同二七・七％増）、経常利益一八三億円（同六六・七％増）、当期純利益二九九億円（同六七億円の損失）。

〈リテールソリューション事業〉国内市場向けPOSシステムは、セルフレジ、決済端末、「スマートレシート」の拡販に注力。製品価格、保守サービス価格改定などの施策に取り組み売上高は前連結会計年度並みに。また国内市場向けオートIDシステムは、特定顧客向けを中心にポータブルプリンタなどの販売が伸長。売上高三三三五億円（同七％増）。

理想科学工業は、売上高七八七億円（同五・五％増）、営業利益六一億円（同一七・六％増）、経常利益六三億円（同二・六％増）、当期純利益四〇億円（同一五・四％減）。

印刷機器事業では、前期での消耗品の価格改定に伴う前倒し需要の反動で販売減少したが、その影響がないため売上増に。二〇二四年から運営を開始したインクジェットヘッド事業が売上高を押し上げた。

売上高七七〇億円（同五・七％増）。

京セラコミュニケーションシステムは、より便利に快適に利用できる「新しい図書館のカタチ」を生成AIなどの最新技術を取り入れながら紹介。「読書推進の取り組みについて、新しいアイデアはないだろうか」「図書館利用者を増やすにはどのような取り組みが必要だろうか」などの悩みに対するサポートを提案した。

ファッション体験型イベントに協賛
リコー

㈱リコーは、国内最大級のクリエイティブの祭典「東京クリエイティブサロン二〇二五」に参画する羽田エリアにおいて、三月十三日から二十三日までの十一日間、羽田空港での展示や羽田イノベーションシティで開催される地域とつながるファッション・体験型イベント「COLORFUL SKY」など羽田エリアの取り組みに協賛した。

リコーグラフィックコミュニケーションズは、DTF（Direct to Film）プリンタRICOH Pro D1600（国内未発売）を使用した高画質・高生産性、環境にも配慮したデジタルプリント。大田区羽田小学校の児童が描いた『十人十色の空』をTシャツにプリントし、会場に展示。またDTFプリンタで作成したトートバッグを羽田空港内エリアでお客にプレゼント。

「COLORFUL SKY」イベント会場に「リコーライブプリント」ブースを出展した。

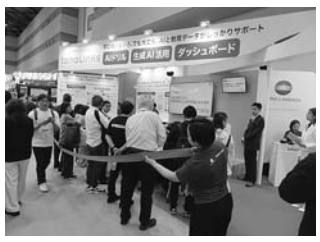
教育DX化へ最新商材
EDIX東京　2万4千名が来場

EDIX東京二〇二五（主催＝EDIX実行委員会）が四月二十三日から二十五日まで東京ビッグサイトで開催され三日間で二万三八五八名が来場した。

コニカミノルタジャパンは、AIの活用により先生の業務負荷軽減と児童生徒の学びをサポートするプラットフォーム「tomoLinks（トモリンクス）」の新たな学習支援を紹介。「先生×AIアシスト」サービスでは、AIを搭載したデジタル学習教材などを提供する、すららネット㈱の「すららドリル」と連携し、二〇二五年度中に両社のAIを組み合わせた新しい学習支援の仕組みをスタートさせる。初等中等教育の公教育市場で、AIを搭載したデジタルドリル同士の連携は国内初。これまで以上に子供たち一人ひとりの力を引き出す個別最適な学びの取り組みについて展示説明した。

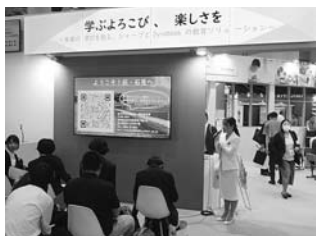
大塚商会は、『いそがしい』『よくわからない』『すべてお任せください』をテーマに出展。Next GIGAに向けた3OSパッケージモデルや話題の教育向けAIソリューションなど様々な内容について展示。学校の基幹業務、学籍管理・成績管理・入試情報など最適な学校事務システムを「Campus Plan」「GAKUEN」シリーズ、「UNIVERSAL PASSPORT」教育現場でのPC、タブレットを用いた学びを支援するアプリケーション「Adobe」などを紹介。

シャープは、『独自アプリケーションを通じた学びの質の向上』『最新機器による充実した学校生活』『STEAM教育の具体事例含めた先端教育の創出』の三つのテーマで展示。子供一人ひとりが自分に合った学習ができるように、評価と指導が一体化された個別最適化学習支援システム「インタラクティブスタディ7」。子供一人ひとりが自分の考えを吟味し、デジタルノートで表現したり、情報を共有して友達の考えに触れ、意見交換をすることで、思考力・判断力・表現力の育成に向けた学習活動を支援する「スタディノート」などを紹介した。



コニカミノルタ

大塚商会



シャープ

京セラ

都立校向けAIサービス
コニカミノルタ　東京都から受託

コニカミノルタ㈱とコニカミノルタジャパン㈱は、コニカミノルタジャパンが東京都教育庁の「都立学校向け生成AIサービスの構築及び機能拡張・保守・運用等業務委託」を受託し契約を締結した。

両社は、これまでの教育関連事業で培った技術とノウハウをもとに、都立学校の教員と児童生徒約一六万人が生成AIを安全に活用するための環境づくりに貢献していく。

東京都教育庁は、全都立学校の教員と児童生徒が生成AIを活用するため、二〇二四年度に研究校二〇校で構築した都立学校向け生成AI利活用環境基盤の再構築と、機能拡張に関する一般入札を二〇二五年一月三十一日に公示。今回、コニカミノルタジャパンが受託し、これまでの教育事業における知見を活かして、東京都とともに事業構想を進めていく。

同事業構築の要件は、次の三点。

①入力されたデータが再学習に利用されない専用環境とし、GPT－4o mini以上の性能を利用可能なものとすること②教員・児童生徒別にアカウントを付与し、教員は生成AIのテキストデータ参照機能に連携するデータのアップロードが可能なこと③作成したプロンプトを蓄積・共有するプロンプトライブラリ機能は使用目的、教科ごとにカテゴライズし検索しやすいようにすること。

ソリューションセンター10月開設へ
エプソン

エプソン㈱は、五月三日をもち、東京都千代田区で運営しているショールーム「エプソンスクエア丸の内」を閉館した。

同スクエアは、今後、機能の形を変えながら、新たな価値を提供していく。十月末にはビジネス向けソリューションセンターとしてJR新宿ミライナタワーに新しくオープンする予定。

〈移転先の詳細〉

▽名称＝ビジネス向けソリューションセンター（仮称）▽住所＝新宿区新宿四－一－六　JR新宿ミライナタワー▽オープン＝二〇二五年十月末

業界の全てがわかる！
文具・紙製品・事務機年鑑
2025年版 好評発売中

Office Magazine
事務機

安心安全なインク開発

理想科学と日本理化学がコラボ

手軽にボディペインティング

スクリーンプリントのキットで

理想科学工業㈱と日本理化学工業㈱とのコラボレーションにより誕生した「kitpas×GOCCO」（キットパスゴッコ）が話題を呼んでいる。顔や身体にスクリーンプリントできるインクとデザイン付き専用スクリーンがセットになったプリントキット。購入者はスポーツ観戦や幼稚園・小学校でのイベントで、星やハート型など同じ絵柄のボディペイントを施し、お洒落な応援、記念撮影などを楽しんでいる。

理想科学工業は、業容拡大を図るため二〇一九年に、業務用のスクリーン製版機「GOCCOPROシリーズ」の技術を応用した小型デジタルスクリーン製版機「マイスクリーンa4」（オープン価格）を発売。布だけでなく紙や木材にも印刷ができるためTシャツやトートバッグ、コースターやポスターなど手軽にノベルティ、オリジナルグッズが作成できることで好評を得ている。このスクリーン印刷市場の裾野をさらに広げたい、との考えから開発されたのがキットパスゴッコ。

単品でも楽しめるが、別売のマイスクリーンa4を使うことで、よりファッション性豊かなオリジナルデザインを作ることができる。

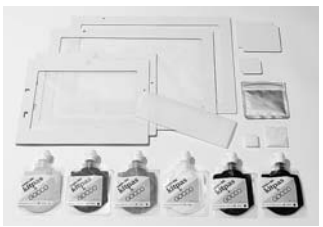
開発の経緯については、プリントクリエイト事業部長の三馬秀利執行役員は、「弊社は、鹿島アントラーズのオフィシャルパートナーを務めさせていただき、会場でフェイスペインティングをして熱く応援するサポーターたちの姿を目の当たりにしていた。それもあって、スクリーンプリントのアートを楽しみながら、イベントをさらに盛り上げるためにボディペインティング、フェイスペインティングのように皮膚へ直接印刷ができないかと考えた。そのためには、安全なインクが不可欠。そこで、私たちから日本理化学工業さんへアプローチし、専用インクを一緒に開発した」と説明。

日本理化学工業が、製造・販売する「キットパス」は、米からとれるワックスが原料で顔や体に描けるラインアップも揃えている。両社で共同開発したスクリーンプリント用の専用インク「キットパスゴッコインク」は、紙や布、ガラスだけでなく顔や身体にもスクリーンプリントができ、水拭きで簡単に消すことができる。「開発のポイントは、安全性とともにインクの粘性、定着性。日本理化学工業さんの協力を得ることで、一日汗をかいても取れない、滲まないのに、水拭きで綺麗に拭き取れるインクが実現できた。ボディペインティングは、ほとんどが手描きだったが、スクリーンを通してプリントするので、仲間同士で同じデザイン、お揃いの演出も可能に。これによりスクリーンの楽しみ方を、これまで以上に知っていただけた」と話す。

キットパスゴッコは、ゴッコスクリーンが四種類、キットパスゴッコインク六色（黄・赤・青・白・藍・黒）などで構成し、本体価格一万四八〇〇円。自分だけのオリジナルのデザインを作成したい場合は、マイスクリーンa4を使えば、パソコンに書き入れた画像が簡単にプリントでき製版機がなくてもRISOオンラインショップの「スクリーン製版サービス」でも可能となる。四月から本格的なチャネル展開を開始するとサイドビジネスの活用として、マイスクリーンa4とのセット購入に興味を持ってくれる人たちが増えている。

「今、インバウンドのお客さんだけでなく、日本人も、お土産よりも体験、変わった体験をしてみたいことが時代のニーズになっている。そうしたニーズに対応して『一日だけ、違った自分になれる』を楽しんでもらえるビジネスへの活用を検討されている。例えばロックコンサートに参加する際、藍色で演者と同じタトゥーを施したいというニーズに対応する」。お遊び気分で本物タトゥーを施し、後に後悔するケースもあるが、キットパスゴッコなら、その日一日だけ楽しめる。営業マンに話を聞くと、漢字に興味を持つインバウンドの外国人に、「侍」「武士」「愛」などの漢字をスクリーンプリントするビジネスを相談されるケースもあるという。

開発の経緯について話す三馬執行役員



キットパスゴッコのパッケージ（上）とプリントキットのセット内容

水拭きで簡単に消せ1日だけ楽しめる

RICOH
imagine. change.

私たちのサービスが実現するのは、
好きな時に、好きな場所で、自由にはたらける世界。
はたらく人、場所、ワークフローが自在につながり、
人間らしい想像力が発揮される未来。
そして、“はたらく”の変革に実現する、持続可能な社会。
リコーは、あるべき未来を想い描き、今をかえていきます。

はたらく歓びを、生きる歓びへ、
つないでいくために。

https://jp.ricoh.com　株式会社 リコー 〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6